

第8回 円空大賞



国 稷 日本
北海道生まれ
生 年 1933年
職 業 霧の彫刻家

なかや・ふじこ

中谷 芙二子

Fujiko Nakaya

選 評

中谷芙二子さんことを僕は、「地球学校」の同級生だと勝手に思っている。僕たちは、1970年大阪万博のお祭り騒ぎの中でデビューした。中谷さんはペプシ館を霧で包むイベントで、世間をあつと言わせた。それまで、自然現象そのものをアートにするなんて、誰も考えていなかったからだ。

霧は、目の前をベールで覆うことで、ゆるやかに、ときには劇的に風景を変えていく、神秘的な現象だ。それは、温度、湿度、風の強さや方向などすべてが整ったときに生まれる。そんなデリケートなものを、人工的に自由自在に作るなんて、僕には人間業とは思えない。よほど入念な現地調査や、経験に裏付けられた高度な技術が必要なのだろう。

中谷さんは、ダンサーや照明デザイナーも巻き込んで、世界中の建物や、大自然を舞台に、数々の霧のイベントを成功させてきた。大阪万博から45年、中谷さんは霧を、僕は風や水を、いまだに追い続けている。自然から学ぶことには限りが無い。

新宮 晋(造形作家)

作家略歴

- 1933 北海道札幌市に生まれる(父親は雪氷研究者の中谷宇吉郎)
- 1957 ノースウェスタン大学 美術科 卒業(アメリカ) 卒業後、パリとマドリッドで絵画を学ぶ(~'59)
- 1962 油絵個展(東京画廊／銀座)
- 1970 『霧の彫刻』初制作(大阪万博ペプシ館)
- 1972 山口勝弘らと「ビデオひろば」を結成 ビデオ・コミュニケーション・プロジェクトを展開
- 1976 霧の彫刻『EARTH TALK』制作(第2回シドニービエンナーレ)
オーストラリア文化賞 受賞
- 1980 「ビデオギャラリーSCAN」(東京原宿)開設 ※ビデオ作品の上映、若手の育成、国際交流を推進
- 1983 霧環境『砂漠の微気象圏』制作(オーストラリア国立美術館コレクション)
- 1987 国際ビデオ・テレビ・フェスティバルを主催(青山スパイナル)('89-'92)
- 1989 霧の庭『Skyline』制作(ラ・ヴィレット公園/パリ) ※アラン・ペリシエ(建築家)との共作
- 1992 『霧の森』制作(国営昭和記念公園こどもの森/恒久施設)
- 1993 吉田五十八賞特別賞 受賞
- 2002 『オパール・ループ／雲』制作(アディソン・ギャラリー、ニュー・ミュージアム他4都市巡回)
※トリシャ・ブラウン(振付家)との共作
- 2003 「E.A.T.-芸術と技術の実験」展(NTTインターミュニケーションセンター[ICC]／東京)
- 2004 ダンス白洲2004(山梨) ※田中泯(舞踏家)との共作
- 2005 雪と氷との対話展(国立ラトビア自然史博物館／リガ) EU COMMISSION デカルト賞 受賞
- 2008 『雨月物語』制作(横浜トリエンナーレ2008/横浜三溪園)
- 2009 文化庁メディア芸術祭功労賞 受賞
- 2010 『CLOUD FOREST』制作(山口情報芸術センター(YCAM)/山口) ※高谷史郎との共作
- 2012 『Living Chasm』制作(第18回シドニー・ビエンナーレ)
- 2013 『立ち雲』制作(シャトーChaumont/フランス)
- 2014 道後オンセナート2014(道後温泉本館)
『Veil』制作(フィリップ・ジョンソン THE GLASS HOUSE/コネティカット州U.S.A. 収蔵作品)
- 2015 『FOG BRIDGE』制作(GBT 15 "Enter the Storm"/ブリストルUK)

第8回 円空大賞

中谷 茂二子
Fujiko Nakaya



「Standing Cloud (立ち雲)」 2013年
Domaine de Chaumont-sur-Loire, France
Photo: Eric Dufour



「Veil」 2014 年
Phillip Johnson Grass House, New Canaan, Ct., U.S.A.
(Permanent Collection)
Photo: Richard Barnes



「Pepsi Pavilion」 1970年
Expo'70 Osaka, Osaka, Japan
Photo: Fujiko Nakaya